

対魔忍みりあだよっ♡

悪いオークなんて
あつとという間に
やっつけちゃうんだから!

よゆうよゆう♡

「甘いんだよなあ」

「ア...」

「ガッ」

「アッ」

「アッ」

「あ...
あえ...」

「対魔忍なんてクスリで
動けなくしちゃえば
ただの肉人形よ...グヒヒ」
「このガキ、調子こきやがって
じっくり可愛がってやるぜ!」

「アッ」

「アッ」

「ハァーイ♥アタシ、城ヶ崎莉嘉!!
ちょーイケてる対魔忍なんだっ♥♥」

「なんかー、おーつきくて
すっごいキモい
オークっていうバケモノを
倒すのが仕事なんだ♥」

キンブーン☆

「ホントはアイドルしたいんだけど
まー、仕方ないかっ!!
今日もちゃっちゃんと
キモオーク退治するよおー!!」

だあれがキモいって〜?..
ああん!!

「ごめんなざいい.....」

このメスガキが生意気なクチ
叩きやがって.....
徹底的に理解らせてやるからなあ.....

キ...キブ...

キ...キブ...



「んおっ♥おっ♥」

お前みたいなきソガキは奴隷娼婦にする
価値すらねえからな
身体をとことん改造して
触手繁殖のための苗床として使ってやる

「やつ♥♥やらああああ♥♥」

「おっ♥おっ♥」

「ちゅうっっ」

「あが♥」

「は…はにやから…ッ♥
にやにこれ…ええ♥♥
おっ♥おっ♥おっ♥おっ♥」

「は…はにやから…ッ♥
にやにこれ…ええ♥♥
おっ♥おっ♥おっ♥おっ♥」

「ぬ」

「あ♥あ♥」

「あ♥あ♥」

「あ♥あ♥」

「あ♥あ♥」

「やっとおとなしくなったか
対魔忍をやめ、人間さえやめて
苗床として触手と仲良く
ココで暮らしとけ」

「じゃあな、あばよ」

